

## ポカリスエット U-10 サッカーリーグ(in 富山県) 大会要項

- 主 旨** 選手達が無理なく移動しゲームが行えるよう、地区を基本とする生活圏内において、年間を通じて年代に適したプレーできる事を目的とする。
- 主 催** 財団法人日本サッカー協会 社団法人富山県サッカー協会
- 主 管** 富山サッカー友の会
- 特別協賛** 大塚製薬株式会社
- 期 日** 平成22年4月 ~ 平成22年11月
- 大会会場** 富山県内 各地
- 参加資格** 2010年度財団法人日本サッカー協会に第4種加盟登録されたチームもしくは選手である事(合同チーム、登録チームから2チーム以上の参加を認める)  
常時指導しうる責任のある指導者のいるチームである事  
引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。  
試合には、4級以上の審判員を帯同させる事  
各チームの責任者は、保護者の同意を得る事  
参加者はスポーツ傷害保険等に加入済みのこと  
ユニフォームは異色の物を2着用意する事(ビブスでも可)
- 試合方法** 富山県内を以下の6ブロックに分けて、それぞれのブロックにおいてリーグ戦を行う
- |         |                                  |
|---------|----------------------------------|
| 新川地域リーグ | (下新川7 魚津4) 11チーム                 |
| 1次リーグ   | 11チームの1回戦総当りを行う                  |
| 2次リーグ   | 抽選で5チームと6チームの2ブロックに分けた1回戦総当りを行う。 |
- 
- |              |                        |
|--------------|------------------------|
| 常願寺リーグ       | (滑川・中新川11 富山北部7) 18チーム |
| 18チームの1回戦総当り |                        |
- 
- |            |                                 |
|------------|---------------------------------|
| 富山セントラルリーグ | (富山中部6 富山西部7) 13チーム             |
| 1次リーグ      | 13チームの1回戦総当り                    |
| 2次リーグ      | 1次リーグの結果で上位7チーム、下位6チームによる1回戦総当り |
- 
- |                            |       |
|----------------------------|-------|
| サザンオールスターズリーグ(富山南部5 上婦負11) | 16チーム |
| 16チームの1回戦総当り               |       |
- 
- |         |                             |
|---------|-----------------------------|
| 高岡地域リーグ | (高岡北部6 高岡南部6) 12チーム         |
| 1次リーグ   | 12チームの1回戦総当り                |
| 2次リーグ   | 1次リーグの成績により4チーム3ブロックの1回戦総当り |
- 
- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 射水・砺波地域リーグ   | (高岡南部9 砺波9) 18チーム |
| 18チームの1回戦総当り |                   |

リーグでの順位決定方法は勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により勝点の多いに決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。作成者：浦田 浩治

1. 全試合の得失点差(総得点 - 総失点)
2. 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
3. 全試合の総得点
4. 1.~3.の全項目において同一の場合は、抽選により決定する

競技規則 財団法人日本サッカー協会競技規則(JFA 8人制サッカー競技規則)による。但し、以下の項目については特に本大会用として大会規程を定める。

- (1) プレーの時間 30分(15分ハーフ)  
競技者の数 8名(内1名はゴールキーパー)とする。
- (2) 交替できる数 自由な交替を適用する。
- (3) 交替要員の数 制限を設けない
- (4) 反則と不正行為
  - (A) 警告・退場 通常の競技規則による
  - (B) 退場 当該チームは交代要員の中から競技者を補充することができる
  - (C) 退席処分 ベンチ(監督・コーチ・スタッフ)が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする
  - (D) 大会期間中、警告を通算2回受けた選手は、次に1試合に出場できない。本大会期間中に退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、さらに違法行為の内容によっては各リーグにおいて処置を決定する。
- (5) ピッチサイズ  
原則 縦60m×横40mとする。但し、会場によって規程のサイズがとれない場合は会場によりサイズを変更しても構わない。  
ペナルティーエリア ゴールポストから12m、その地点からゴールラインに直角に12m  
ゴールエリア ゴールポストから4m、その地点からゴールラインに直角に4m  
センターサークル 半径7m  
ペナルティマーク 8m  
ペナルティーアーク 半径7mの半円弧
- (6) ゴール ゴールの内のり縦2.15m 横5m
- (7) ボール 4号球(チーム持ち寄りとする)

その他

- (1) 審判は当該審判とし、2人制を採用する。
- (2) リーグ開始前にエントリー表を各リーグで取りまとめること。(登録選手のチェックのため)
- (3) 試合につれてきた選手は必ず出場させること。
- (4) 試合結果等については月1回、事務局にメールにて連絡すること。
- (5) 指導者講習会を各リーグで期間中1回実施すること。(県技術委員会より講師派遣)